

2025/11/03 輝け憲法！平和といのちと人権を

おおさか総がかり集会 大阪市北区中之島公園

ロシアのウクライナ侵攻が続き、もう3年以上も戦争が続いています。双方の兵士の死亡が20万～25万人とも言われています。イスラエルとパレスチナの戦争も起こって、67,000人のパレスチナ人の人たちが死亡しました。10月10日、ガザ停戦合意がなされましたが、その後も双方の平和への全面解決は依然不透明です。二つの戦争、昨年も今年も、このページで「とに角殺し合いは止めてください」と主張しました。

11月3日(月)大阪市北区中之島公園で超党派の平和勢力が集結する「11.3おおさか総がかり行動」が実施されました。2500人が「いかそう憲法」「とめよう大軍拡」のポテッカーを掲げてアピールしました。大阪労山からは4名(泉州・ぼっぼ・くまごろう)が参加し、集会後には中之島公園から扇町公園までのパレードで歩きました。

集会ではとめよう改憲！おおさかネットワーク共同代表の山本健治さんの挨拶に続き、高山佳奈子京都大学教授が、大軍拡より高い価値のある憲法9条をいかして、「戦後80年、事実に向き合う不戦の誓いを」と訴えるスピーチがありました。立憲4党の議員も揃い踏みし、「今こそ野党が結集し憲法違反の安保法制廃止を」「戦争の流れへ加担させる政治を止めよう」などを訴えました。これからも私たちは憲法を学習し、憲法を生かした政治・社会を追求していかなければ、と考えました。



左上が中之島公園



ポテッカーを突き上げアピール